

坂井紅介 contrabass 藤本一馬 guitar

※通常の半分以下、12名限定にて入場制限を行っています。
※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2020 **09月19日(土)**

開場 19:30 night live

開演 20:00

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC=3000円 +2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



藤本一馬

ギタリスト、コンポーザー。1998年ヴォーカルのナガシマトモコとのデュオ、orange pekoeを結成。2002年1st作「Organic Plastic Music」で幅広い支持を獲得。その後も国内はもとよりアジア各国や北米でも活動を展開。2011年ソロ名義での1stアルバム「SUN DANCE」をリリースし、雄大な自然からの着想、自己の内面を投影した叙情的なオリジナル楽曲のもとに、アコースティックな響きと空間的余韻を内包したインストメンタル音楽を展開。ジャズやクラシック音楽だけでなくワールドミュージックリスナーなど幅広い支持を得る。その後もカルロス・アギーレ (pf) やアンドレ・メマリー (pf)、シルビア・イリオンド (vo) 等をフィーチャーしたソロ名義作「Dialogues」、「My Native Land」、「FLOW」、また伊藤志宏 (pf) とのデュオ作「Wavenir」を発表。2019年、予てから活動を展開していた林正樹 (pf)、西嶋徹 (cb) とのFLOWトリオに福盛進也 (dr) が参加し、藤本一馬カルテットを始動。フォークロリックな感性と室内楽の持つ静謐さ滲えたコンテンポラリー・ジャズへ昇華。その他、これまで国内および海外まで多数のアーティストと共演。旋律的でリカルなアプローチ、ときに野生的なダイナミズムまで、その音楽性は高い評価を獲得している。



坂井紅介

ハンク・ジョーンズ、ジョー・ヘンダーソン、ヘレン・メリル、ミッシェル・ルグラン、エグベルト・ジスモンチ、スティーブ・ガッド、日野元彦、など世界のジャズ界をリードするミュージシャンと共演。幅広い音楽性で多くのアーティストに招かれ、国内外のユニットに参加。演奏の場は米国や欧州だけでなく、アジア、アフリカにも及ぶ。自己のグループで1993年より名古屋芸術創造センター、2000年にカザルスホールにおいてコンサート。作曲にも才を発揮し、映画、テレビ、舞踏、アーティストのCDに作編曲を提供するなど、活動範囲は広い。1997年5月、全曲オリジナルのリーダーアルバム「TRIPトリップ」をリリース。現在、自己のグループやソロベース活動の他、土岐英史、などのステージで活躍。横浜在住。